

特集

ESG 経営を推進

古河電工グループ
ビジョン2030 達成に向けて

株主の皆様へ



変化への対応力強化に向けグループ一丸となって取り組んでまいります。

株主の皆様には、平素より格別のご支援、ご厚情を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、2019年度は、インフラセグメントにおいてエネルギーインフラ事業の損益が改善したものの、情報通信ソリューション事業での世界的需給バランスの悪化による光ファイバなどの価格下落や、北米の光ファイバケーブルの生産性改善に時間を要しました。また、電装エレクトロニクスセグメントおよび機能製品セグメントにおいて、データセンタおよびスマートフォン向け製品をはじめとするエレクトロニクス関連市場の需要低迷の影響を受けたこと、さらには本年1月以降の新型コロナウイルスの感染拡大による世界経済全体への影響もあり、全社の業績は前期比で減収減益となりました。

2020年度の業績予想につきましては、現段階において新型コロナウイルスの影響を合理的に算出することが困難であることが

ら未定としております。今後、業績予想の算定が可能となった段階で、速やかに業績予想および配当予定を公表いたします。

なお、当社では、グループ横断の緊急対策チームを設置し、経費削減、運転資本圧縮などによるしっかりとしたキャッシュコントロールを行うとともに、固定費の見直しに着手しており、今後、さらなる対応を加速してまいります。また、各事業セグメントにおける業界別回復シナリオの策定に取り組んでおり、新型コロナウイルスによる業界変化・影響を捉え、迅速な意思決定による戦略・施策のもと事業活動を推進してまいります。

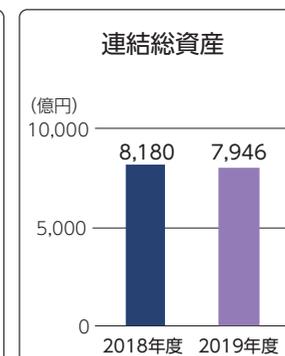
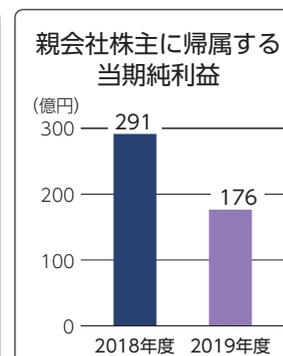
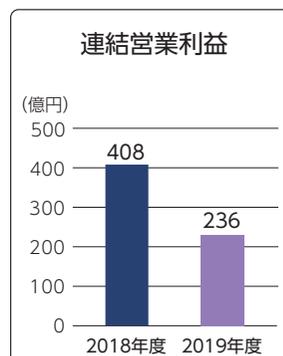
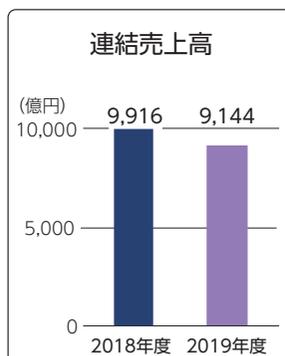
株主の皆様におかれましては、倍旧のご支援を賜りますようお願い申し上げます。

2020年6月

古河電気工業株式会社
代表取締役社長

小林 敬一

業績ハイライト



配当金

項目	金額 (円)
2019年度 (1株あたり)	
中間	0円
期末	85円

変化への対応力強化に向けた取り組み

2020年度の業績予想につきましては現在未定とさせていただいておりますが、今後、自動車を中心とした市況悪化、各事業における調達から物流までのサプライチェーン動向、顧客および自社操業率低下などの影響が発現する見通しです。当社グループの全拠点において徹底的な感染防止策を打ちながら事業活動を継続するとともに、事業環境の変化に対応する有効な施策を迅速に実行してまいります。

緊急経営対応策

グループ横断組織の緊急対策チームのもと、以下の対策にすでに着手しており、今後さらなる対応を加速してまいります。

- 経費削減/運転資本の圧縮 ・顧客やサプライチェーン動向に応じ、棚卸資産を適正に管理
- 固定費見直し ・設備投資：ITインフラ投資と受注済案件投資にフォーカス
- ・研究開発費：新型コロナウイルス収束後の社会変化に対応し、情報領域(5G、AI、AR/VR)、医療領域、およびその融合領域に注力



最新の情報につきましては、当社ウェブサイトにて掲載してまいります。

<https://www.furukawa.co.jp/ir/>

富山市スマートシティ推進基盤活用の実証実験に参加

富山市において、スマートシティ推進基盤を活用する取り組みが公募採択され、実証実験に参加しました。山間部などの電波が届きづらいネットワーク不感地帯において、アンテナを搭載したソーラーLED街路灯を各地に設置し、ネットワーク受信状況改善の一定の効果を得ることができました。これにより、富山市が行っている「子ども見守り事業」の実証実験に貢献しました。2020年度も富山市のネットワーク整備に加え、富山市が抱える地域課題の解決に協力してまいります。



スマコミライト
【古河電工グループの(株)岡野エレクトロニクス製
(独立電源型ソーラーLED街路灯)】

北海道大学に産業創出講座を開設

2020年4月、北海道大学農学研究院に産業創出講座「アグリメディカル講座」を開設しました。当社が持つ素材や加工に関するコア技術と、同大学の農学・医学の学術的知見を融合させ、社会課題の解決に寄与する基盤技術の創出やイノベーション人材の育成を目指します。



【北海道大学との調印式の様子】
左：当社 取締役兼執行役員常務 黒田 修
右：北海道大学 理事・副学長 西井 準治 様

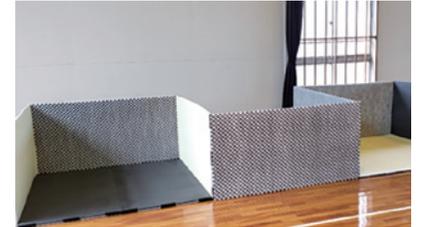
TOPICS >>> 社外との共創による地域・社会課題解決への貢献

当社は社外の皆様との共創による社会課題の解決およびイノベーションの促進をESG経営の重要課題と位置付けております。その一例として、地方自治体との協業によるまちづくり、教育機関とのパートナーシップによるイノベーションの事例などをご紹介します。

■ 薩摩川内市(鹿児島県)と「産業振興に関する連携協定」を締結

当社が有する技術・ネットワークを活用し、地元企業と連携しながら薩摩川内市の課題解決に貢献することを目的とし、本協定を締結しました。具体的には、当社が現在開発中の避難所マットを市の指定避難所に配備し、避難所における機能性、快適性などの検証を行うとともに、地域産業の育成、技術力向上につながる取り組みを行っています。

近年多発する異常気象に対応するため、今後も防災・減災のまちづくりに貢献してまいります。



【避難所マット設置の様子】
発泡ポリエチレン製で厚さ約3cm、広さは畳1枚ほど。普段は壁などに取り付け、衝突防止用の安全用具として使用し、非常避難時は床マットや仕切り板として使用できます。

■ 岩手・三陸鉄道の全線運行再開に貢献

令和元年東日本台風により運行を停止していた岩手・三陸鉄道が2020年3月に全面運行再開しました。復旧に際し、当社製品のグリーントラフ®が採用されています。早期復旧が求められる社会インフラ整備において、建設現場での人手不足や高齢化が課題となっておりますが、軽量性・耐候性・耐衝撃性・加工性に優れているグリーントラフ®は大幅な工期短縮に貢献しました。



陸中野田～野田玉川間 グリーントラフ®
施工箇所 ©三陸鉄道株式会社



旧南リアス線盛地区 グリーントラフ®
施工箇所 ©古河電気工業株式会社

ケーブルを守る!

作業を守る!

環境を守る!

**グリーン
トラフ®**

再生プラスチックを主原料とした
環境にやさしい合成樹脂製
ケーブルトラフです。
※リサイクル材利用製品

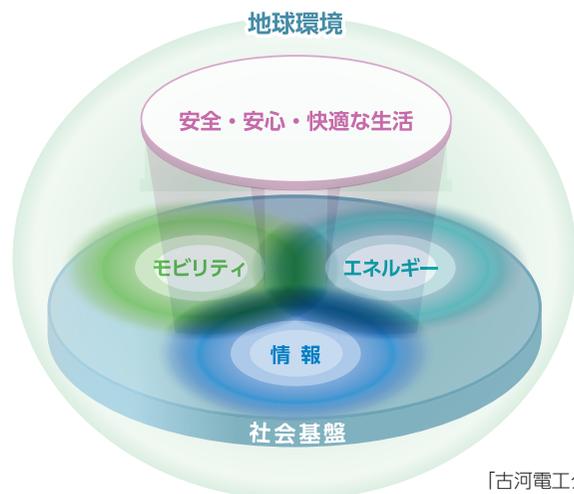
- コンクリート製の1/4の重量
(軽量性)
- 保守交換費用の抑制
(耐候性・耐腐食性・耐凍害性)
- 4.9kN/500mmの荷重に対応
(耐荷重)
- 衝撃に強く、
輸送・敷設時の取り扱いも容易
並列リ線の妨げからケーブルを保護
(耐衝撃性)
- オススメ構造と曲げ機能で楽々施工
(連結構造)
- ケーブルを火災から守り延焼を防止
(自消性のある難燃性)
- 蓋の外れを防ぎ、保安性も向上
(蓋固定機能)
- 現場での加工が容易
(加工性)

グリーントラフ®について
トラフとは、地表および地中に電線やケーブルを布設するときに、これらを内部に収納し保護するケースです。グリーントラフ®は、一般家庭で排出されるプラスチックごみなどのリサイクルプラスチックを主原料としており、エコマークを取得しています。

【三陸鉄道運行再開に際し、当社社員による現地訪問の様子】
左：三陸鉄道株式会社 代表取締役社長 中村 一郎 様
右：当社 AT・機能樹脂事業部門 機能樹脂製品部
営業部 部長 今井 浩三



当社グループは、「世紀を超えて培ってきた素材力を核として、絶え間ない技術革新により、真に豊かで持続可能な社会の実現に貢献します。」を基本理念に掲げて、4つのコア技術(メタル・ポリマー・フォトンクス・高周波)を軸に、事業活動をしています。さらに、国連で採択された「持続可能な開発目標 (SDGs)」を念頭に置き、当社グループの事業領域を明確にした「古河電工グループ ビジョン2030」を策定しました。ビジョン2030で定めた「地球環境を守り、安全・安心・快適な生活を実現するため、情報/エネルギー/モビリティが融合した社会基盤を創る。」の達成に向け、環境 (Environment) ・社会 (Social) ・ガバナンス (Governance) に配慮したESG経営を、Open, Agile, Innovativeに推進していきます。



「古河電工グループ ビジョン2030」

また、これらのESG経営やSDGsに対する取り組みを、さまざまなステークホルダーの皆様に向けて発信することを強化しています。

2020年4月1日には、当社グループのESG経営に関する情報や取り組みをまとめた当社ウェブサイト「サステナビリティ」を開設しました。今後も積極的な情報開示に努めてまいりますので、株主の皆様におかれましてはご期待ください。

<https://furukawaelectric.disclosure.site/ja>



ESG 経営に関する主な取り組みのプレスリリース

■ 2019年8月 SBTi認定取得 **E**

2030年に向けた温室効果ガス削減目標について、SBTi^(注1)から認定を取得しました。

(注1) SBTi…Science Based Targets initiativeの略で、企業に対し、世界の平均気温の上昇を産業革命前と比べて2℃未満に抑えるために、科学的知見と整合した削減目標の設定を求めるイニシアティブ。



■ 2019年12月 取締役会実効性評価結果を開示 **G**

2015年以降、毎年実施している取締役会実効性評価を2019年も実施しました。

■ 2020年1月 古河電工グループ人権方針を策定 **S**

当社グループの事業活動に影響を受ける全ての人びとの人権を尊重することを定めた「古河電工グループ人権方針」を策定しました。

■ 2020年2月 国連グローバル・コンパクトに署名

ESG経営推進や、SDGsの取り組みの前提となる国連グローバル・コンパクト^(注2)に署名し、国連が提唱する「人権・労働・環境・腐敗防止」に関する10原則を支持しました。

(注2) 国連グローバル・コンパクト…各企業・団体が責任ある創造的なリーダーシップを発揮することによって、社会の良き一員として行動し、持続可能な成長を実現するための世界的な枠組み作りに参加する自発的な取り組み。



■ 2020年3月 令和元年度「なでしこ銘柄」に選定 **S**

経済産業省および東京証券取引所から、女性の活躍推進に優れた上場企業として、2017年度以来2度目のなでしこ銘柄に選定されました。



■ 2020年3月 気候関連財務情報開示タスクフォース (TCFD) 提言への賛同を表明 **E**

気候変動に関するリスク・機会が経営上の重要課題との認識のもと、気候関連財務情報開示タスクフォース (TCFD)^(注3)の提言に賛同しました。

(注3) TCFD…Task Force on Climate-related Financial Disclosuresの略で、企業等に対し気候関連リスクおよび機会に関する開示等を推奨している。



オンライン 会社説明会

2020年12月上旬 開催予定

平日夜
開催



昨年に続き、オンライン形式の会社説明会を12月上旬に行います。
リアルタイムでご質問を受け付け、プレゼンターである社長の小林がご回答します。

※昨今の状況を鑑み、本年の社長対話会（株主の皆様を本社にご招待し社長と対話する会）の開催は見送ることいたしました。オンライン会社説明会はPC、スマートフォン、タブレットからどなたでもご参加可能となりますので、ぜひご参加ください。現時点では12月3日（木）の開催を検討しておりますが、詳細につきましては11月頃に当社ウェブサイトにてご案内いたします。

2021年版 古河電工 オリジナルカレンダー

500名様
プレゼント

古河電工オリジナルカレンダー（2021年版）を抽選で
500名様にプレゼントいたします。

ご応募期限 2020年7月31日（金）※ハガキの場合は当日消印有効

抽選結果 12月上旬の発送をもって発表にかえさせていただきます。

※通信費・郵送料などご応募に関する費用は、応募者様のご負担となります。あらかじめご了承ください。
※その他、カレンダープレゼントに関するお問い合わせは、当社ウェブサイト「カレンダーご応募」ページからお願いいたします。

ご応募方法はこちら



ウェブでのご応募が便利で簡単です。
当社ウェブサイトの「**カレンダーご応募**」の
ページより、ご応募ください。

[https://www.furukawa.co.jp/ir/
individual/present/index.html](https://www.furukawa.co.jp/ir/individual/present/index.html)



ハガキでのご応募も可能です。郵便ハガキに下記事項をご記入の上、ご応募ください。
・氏名・年齢・ご住所・お電話番号・株主番号
【宛先】〒100-8322 東京都千代田区丸の内2丁目2番3号
古河電気工業（株）「カレンダープレゼント」係

定時株主総会に関するご報告

2020年6月23日開催の当社第198回定時株主総会の決議の結果および本定時株主総会当日の動画につきましては、以下の当社ウェブサイトに掲載しますので、そちらをご覧ください。

※本定時株主総会当日の動画掲載は、6月30日以降を予定しております。



<https://www.furukawa.co.jp/ir/stock/meeting.html>

配当金のお支払いについて

第198期期末配当金は、1株につき85円と決定いたしました。配当金を「配当金領収証」によりお受取りいただく方には、「配当金計算書」および「期末配当金領収証」を同封しておりますので、最寄りのゆうちょ銀行または郵便局において、払渡（お支払）期間中にお受け取りくださいますよう、お願い申し上げます。

■払渡（お支払）期間 / 2020年6月24日から2020年7月31日
※次回から口座振込みをご希望の場合は、お取引証券会社にお問い合わせください。
※確定申告の際の添付資料には、同封の配当金計算書をご利用いただけます。

コーポレートサイトリニューアルのお知らせ

昨年のIRサイトリニューアルに続き、この度、コーポレートサイト（日本語）もリニューアルいたしました。より見やすく、情報が探しやすい構成やデザインに改善しております。また、様々な角度から当社をご紹介するコンテンツもご用意しております。

- キーワードで知る古河電工
6つのキーワードで当社を紐解きます
- Brightening the world
当社の製品を開発秘話に交えてご紹介いたします
- F-style café
多様なワークスタイルで活躍する当社社員をご紹介します

引き続き、皆様のお役に立つ情報のご提供や、内容の充実にも努めてまいります。

<https://www.furukawa.co.jp/>



株主メモ

- 事業年度の末日：毎年3月31日
 - 定時株主総会：毎年6月
 - 公告方法：電子公告 <https://www.furukawa.co.jp/>
- ※ただし、電子公告によることができない事故その他のやむを得ない事由が生じたときは、日本経済新聞に掲載

株主名簿管理人および特別口座 口座管理機関事務取扱場所

東京都中央区八重洲一丁目2番1号
みずほ信託銀行株式会社 本店証券代行部

お問い合わせ先

■ 決算・企業情報に関するお問い合わせ
古河電気工業株式会社 IR・広報部 電話 03-3286-3001

■ 株式事務に関するお問い合わせ
〒168-8507 東京都杉並区和泉二丁目8番4号
みずほ信託銀行株式会社 証券代行部
電話 0120-288-324（フリーダイヤル平日9時～17時）

※住所変更等の事務手続きは、お取引証券会社などにてお手続きください。
当社ウェブサイトにおいて、株式諸手続きに関する情報を掲載しておりますので、合わせてご覧ください。

<https://www.furukawa.co.jp/ir/stock/procedure.html>

